中広グループコミュニケーションレポート「中広報」
C REPORT

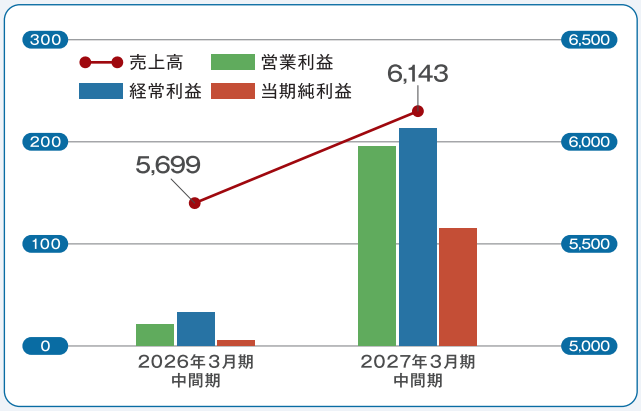
CHŪCO group
中広
ケイ・クリエイト
ケイビーエス
中広メディアソリューションズ
関西ぱど
まちトピア
中広ワークイン

KEY TOPIC

第2四半期連結決算を発表。「50X」推進で増収増益



▲2027年3月期第2四半期決算短信発表に臨む
大島斉社長（左）と倉橋誠一郎取締役（右）
【東証・名証（証券コード：2139）】



▲2027年3月期第2四半期決算短信より
中広グループ中間連結業績推移を抜粋
（単位：百万円、百万未満切捨て）

AI Driven　50X　HYBRID 2.0

AI Drivenとハイブリッド広告が結実

11月6日に2027年3月期中間期（2026年4月～9月）連結決算短信を開示しました。今中間期の業績は、連結売上高が61億43百万円（前年同期比7.8%増）と6期連続増収で過去最高売上となり、利益面では、営業利益が1億94百万円（同7.5倍）、経常利益が2億11百万円（同6.6倍）、親会社株主に帰属する中間純利益が1億16百万円（同22.7倍）となるなど、前年同期の減益から大反転して、中間期として過去最高利益を達成しました。

中広グループは、第50期直前の今期（第49期）を次の50年での飛躍を目指した「100年企業への転換点・起点」と位置づけ、スローガン「50X（フィフティー・エックス）」を掲げ、グループ全社での変革を強力に推進しています。日本で唯一かつ中広グループ独自の地方広告ビッグデータと自社AI機能「CAI（解）」を活用した「AI Driven」や、紙媒体とネット媒体が融合・進化した「ハイブリッド広告2.0」をグループ全社で実践し、広告提案力と業務生産性を飛躍的に高めました。

グループ相乗効果で成長を加速

主力の『地域みっちゃく生活情報誌®』は全国36都道府県・172誌・月間1,203万部超の発行基盤（読者リーチ、プッシュ型広告インフラ）を築き、ネットメディアと連携したクロスメディア商品の提案を強化しています。また、物価高騰に対応した地域消費喚起企画をはじめとする地方自治体施策の支援等にも積極的に取り組み、官民連携の実績も積み上がってきました。昨年7月から連結対象の中広ワークインがHRテック関連商材を順調に拡充しており、グループ各社においても、誌面とWebを連動させた「求人拡散プラン」など広告価値を高めた求人活動支援商材を推進するなど、地域の深刻な人手不足課題の解消に向け貢献しています。

以上の結果、今中間期は連結子会社の中広メディアソリューションズや関西ぱどが、昨年度中間期の業績不振から大きく反転し、グループの連結業績の向上に大きく貢献しました。今後も50Xの更なる推進、すなわち「地域データインフラ企業」へのトランスフォーメーションを加速させ、通期連結経常利益5億円（過去最高益）の達成に向け、グループ一丸となって邁進してまいります。

NEXT　隣のプロフェッショナル「堀井裕之」／CHUCO GROUP PRIDE SELECTION 街を動かした 最高の仕事

発行元：中広 広報・マーケティング　〒450-6324　名古屋市中村区名駅1-1-1　JPタワー名古屋24F　電話 052-562-2139　https://www.chuco.co.jp

隣のプロフェッショナル #02

地域と子どもたちの未来を一冊の本でつなぐ



株式会社ケイ・クリエイト エリアプロデュース事業部
堀井裕之

2018年にケイ・クリエイトへ入社。フリーメディアや販促の営業を経て、2020年から教育本事業を担当。現在は愛知・静岡の29地域で発行する「お仕事ノート」「お仕事ブック」の企画・営業・制作進行を統括し、地域企業と学校をつなぐ役割を担っている。

全国の教育機関へ展開するキャリア教育の副教材

Q.お仕事シリーズについて教えてください。

「お仕事ノート」は小学生向け、「お仕事ブック」は中学生向けのキャリア教育副教材です。地元の企業にご協賛いただき、それぞれのお仕事の内容や働く人の思いを、子どもたちにも分かる言葉で見開き2ページずつ紹介しています。各市町の教育委員会の後援をいただき、市内の小・中学校を通じて子どもたちに配布しています。対象学年は地域によって異なり、例えば小学3・4年生の版もあれば、5・6年生の版もあります。全国で32都道府県260版発行する、お仕事シリーズですが、私はその内、愛知県と静岡県の29地域を担当しています。2026年度版からは、学校現場でより使いやすいように誌面のフォーマットを統一し、授業で活用しやすい形にリニューアルしました。



地元の優良企業の存在を子どもたちに知ってほしい

Q.なぜ、この活動を始めたのでしょうか？

子どもたちが知っている仕事は、意外と限られています。テレビやネットで見る仕事や、家族の仕事が中心で、自分の住む街にどんな会社があり、どんな人が働いているのかを知る機会はほとんどありません。一方で、地域の企業は「若い人がなかなか地元に残らない」「人材の確保が難しい」という課題を抱えています。地元にはすばらしい技術や、誇りを持って働く人がたくさんいるのに、それが子どもたちに届いていない。そこをつなぐのが、この冊子の役割だと思っています。子どもの頃に「この街にはこんな仕事があるんだ」と知ることが、地元への誇りになり、将来の選択肢を広げるきっかけになる。そして、いつか地元で働くという道につながれば、地域にとっても大きな財産になる。そんな思いで、一冊一冊を作っています。

現場から届く感謝の声が何事にも代えがたい喜び

Q.これまで特に嬉しかったことはありますか？

ある学校の先生から、わざわざお電話をいただいたことがあります。「こんなに素晴らしいものを送ってくださり、ありがとうございます」と。冊子は学校にお届けして終わりなので、使ってくださる先生の声を直接聞けることはなかなかありません。あのお電話は今でも忘れられないですね。母校の中学校で部活の顧問だった先生から、出張授業のご依頼をいただけたときも嬉しかったです。かつてお世話になった先生に声をかけていただき、自分が通っていた学校で、今度は自分が後輩たちに仕事の話をする。この仕事を続けてきてよかったと、心から思えた瞬間でした。協賛企業からは「この冊子を発行し続ける限り、うちも協賛し続けます」と言っていただいたことがあります。地域の企業にとっても、子どもたちに自社を伝えることに意味を感じていただけている。その信頼に応えるためにも、毎年より良いものを作っていきたいと思っています。

仕事の原動力は恩返しの気持ち

Q.最後に、プライベートの過ごし方や、尊敬する人、大切にしている言葉について教えてください。

単身赴任をしているので、たまに会える家族との時間を大切にしています。6歳の息子とラジコンをしたり、公園で野球をしたり、家族で遠出をすることも多いですね。趣味はサーフィンですが、最近はなかなか行けていません（笑）。それでも、夏だけは周りに驚かれる位黒く日焼けしています。尊敬しているのは、ケイ・クリエイト代表の池戸社長です。入社前の面接で持病について相談した際、「だったら、うちの会社に入って治せばいいやん！」と、その場で内定を出してくださいました。あの一言がなければ、今の自分はいません。だからこそ、この会社で恩返しをしたいという気持ちが強いですね。

好きな言葉は「Smile & Sexy」。前職の企業理念にあった言葉で、「素敵に自由に、正々堂々、人間味豊かに」という思いが込められています。僕なりに「やりたいことをやり、言いたいことを言える、そんな生き方がかっこいい」と解釈していて、会社が変わった今でも大切にしています。





CHUCO Group DATA

『地域みっちゃく生活情報誌®』を中心に、ハッピーメディアという地域に密着した、さまざまな媒体

HAPPY MEDIA
総発行部数

13,345,733部

総掲載数 7,256件

総取引数 12,124社
※プロモーション案件含む

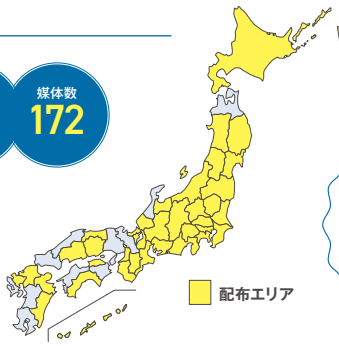
編集室数 206室
※営業やクリエイティブ業務のみを行う拠点も含む

従業員数 730名
(2026年10月末現在)

1,200万部突破!

月刊ポスティング型フリーマガジン
『地域みっちゃく生活情報誌®』
12,030,969部発行!

全国36都道府県 媒体数172





各情報誌の詳細はこちら
エリア サイズ 料金
クリック!

※情報は2026年11月発行号に基づき掲載しています　※一部イレギュラーな発行に伴い11月に流通していないものを含む
※世帯到達率は配布部数を2026年9月1日現在の各県が公表している世帯数で割り算出　※VC発行エリアを含む

北海道 5誌 867,540部
SORA ぷりっぱー

岩手県 1誌 120,000部
情報紙 ゆうゆう

秋田県 1誌 124,100部
KuRaSu

宮城県 6誌 586,670部
県内世帯到達率50%以上
ぴたっ! さきがけ! とめっ! なるでっ! ARIFT

山形県 2誌 216,550部
県内世帯到達率50%以上
あっまる ARIFT

福島県 2誌 91,500部
月刊すかっと 月刊こみっと

茨城県 5誌 250,315部
ひたち にしも こがも
かしす ちいき新聞

栃木県 1誌 52,000部
おりっぷ

群馬県 5誌 343,000部
太田フリモ 桐生みどりフリモ 伊勢崎フリモ
前橋フリモ 高崎フリモ

埼玉県 8誌 1,031,615部
ワッキーズ とねじん NAOZANE
Seven ぱど ARIFT

東京都 1誌 99,820部
ARIFT

千葉県 39誌 1,696,944部
県内世帯到達率50%以上
ちいき新聞

神奈川県 3誌 579,920部
ARIFT

新潟県 5誌 398,000部
まるごと下越! まるごと県央! まるごと上越!
まるごと新潟! まるごと生活情報

富山県 1誌 33,500部
niikawa

福井県 1誌 33,928部
kirameki club

山梨県 3誌 154,000部
ピタル ParuPi ななしろ

長野県 1誌 81,000部
月刊ぷらざ諏訪

岐阜県 12誌 741,392部
県内世帯到達率88.7%以上
SARUBOBO かにさんくらぶ
GUJO ぎらくらぶ はしまる
maika たんとん Wao!Club
らせる GiFUTO
おりべ mintoup

静岡県 8誌 475,300部
mydo ふじえ〜ら

愛知県 25誌 1,686,070部
くれよん アサヒトセト オレンジクラブ
フリモUP KA.NA.U CLUB Step
守山フリモ ゆいまる はるる
緑区フリモ cocolu ぷろむ
HANAMARU 北知多フリモ
ぶらりん 安城フリモ リブル
西尾フリモ 岡崎フリモ

三重県 9誌 624,909部
県内世帯到達率88.4%以上
ぱろレ ふぇみんぐ さみっとくらぶ
Bellve イセラ からっと
リィーガ よかいち つうぴーす

滋賀県 5誌 322,166部
県内世帯到達率50%以上
botejako konki
びわこと オウティ

大阪府 3誌 350,000部
ぱど

和歌山県 2誌 64,000部
まいなぁが まいとん

奈良県 2誌 103,000部
かしる ぱど

鳥取県 3誌 158,300部
つばさ ぐらら こはく

岡山県 1誌 80,000部
NEW 月刊プラザ岡山

広島県 2誌 106,000部
ばうカラ えるびん

香川県 2誌 106,500部
マルータ 月刊セトナミ

高知県 1誌 40,180部
こじゃんと

福岡県 2誌 102,500部
むなふ おるね

佐賀県 2誌 148,150部
Toss ぷらざ佐賀

大分県 1誌 47,000部
てくてくぷらす

宮崎県 1誌 83,100部
Palm's

沖縄県 1誌 32,000部
宮古ストーリー

『地域みっちゃく生活情報誌®』設置版発行

愛知県 57,000部
はなまる。

今月の1誌

記事で受診ハードルを解消!内覧会に600組が来場

新規開院の脳神経外科クリニックの告知にて、「専門的で行きづらい」という受診への心理的ハードルを払拭すべく、頭痛や生活習慣病の悩みで気軽に受診できる旨を記事形式で訴求。結果、2日間の内覧会に600組が来場し、大きな反響を獲得しました。



50万ダウンロード突破!

フリモ クーポンアプリ「フリモ」

クリック!

フリーマガジンに掲載しているクーポンがスマートフォンの中に!切り取らなくてもスワイプで簡単に使える!

※ダウンロード数 582,726件(2026年11月4日現在)

全国32都道府県・260版発行※ 地域の仕事を子どもたちに伝えるキャリア教育副教材

児童・生徒が夢あふれる未来を描くために必要な情報と、地元の企業が伝えたいことをマッチングさせながら、教育現場の先生にもメリットのある1冊です。

※2026年3月時点

児童・生徒、教育現場、地域の企業をつなぐ

児童・生徒	教育現場	地域の企業
☑業界の知識 ☑将来像の構築	☑キャリア学習 ☑地域とのつながり	☑ブランディング ☑地域貢献の一環



小学生のための
『お仕事ノート』

配布先	小学校
版数	207版
仕様	冊子B5版 オールカラー



中学生のための
『お仕事ブック』

配布先	中学校
版数	53版
仕様	冊子A4版 オールカラー

詳しくはこちら
クリック！

園児から家庭に直接届く、子育て情報満載のフリーマガジン
『ままこころっと®』



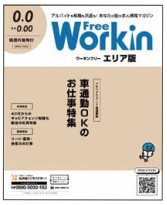
配布先	県内全域の幼稚園・保育園・こども園
設置先	産婦人科・小児科・児童館・図書館・ショッピングモール等
仕様	冊子A5版 オールカラー
発行時期	年4回（1・4・7・10月）
発行部数	【みやぎ版】25,000部　【群馬版】57,000部 【埼玉東版】25,000部　【ちば（中部版）】50,000部 【ちば（北西部版）】50,000部　【岐阜版】57,000部

0～6歳児ママ・パパのための子育て情報誌
『まみたん』



配布先	幼稚園・保育園
仕様	冊子AB版 オールカラー
発行時期	【大阪市版、京阪版】年6回（5・7・9・11・1・3月） 【大阪東版、阪神版】年6回（4・6・8・10・1・2月） 【京阪版】年10回（4・5・6・7・9・10・11・1・2・3月）
発行部数	【大阪市版】45,240部　【京阪版】20,000部 【北摂版】26,000部　【大阪東版】19,300部 【阪神版】25,000部

アルバイト・パート・中途・新卒・派遣等、各雇用形態に対応した総合求人メディア
『WorkinFree』



設置先	県内広域のスーパー・ショッピングモール・コンビニ・駅・大学など
仕様	冊子AB版 オールカラー
発行時期	【宮城版、富山版、石川・福井版】隔週月曜日 【青森版、秋田版、岩手版】隔週火曜日 【山形版】月一回
発行部数	【宮城版】33,000部　【青森版】12,000部 【秋田版】12,000部　【岩手版】12,000部 【山形版】12,000部　【富山版】12,000部 【石川・福井版】12,000部

「かかりつけ医」を探す医療専門フリーマガジン
『ご近所ドクターBOOK』



配布方法	【横浜版、埼玉版、宮城版、山形版】掲載院周辺ポスティング 【京阪版、大阪東版】ラック設置
仕様	【横浜版、埼玉版、宮城版、山形版】冊子AB5版 オールカラー 【京阪版、大阪東版】冊子AB版 オールカラー
発行時期	【横浜版、埼玉版、宮城版】年1回（1月） 【山形版】年1回（2月） 【京阪版、大阪東版】年1回（3月）
発行部数	【横浜版】50,000部　【埼玉版】50,000部 【宮城版】50,000部　【山形版】50,000部 【京阪版】11,000部　【大阪東版】11,000部

進路選びを応援する高校生のための就職応援本
『Start!』



配布先	高校
仕様	冊子A4版 オールカラー
発行エリア	山形県、群馬県、岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、鳥取県、福岡県

0歳～小学生の子育て世帯の応援情報誌
『ふぁみぱど』



配布先	幼稚園・保育園
配布方法	ポスティング
配布エリア	埼玉県西部
仕様	冊子AB5版 オールカラー
発行時期	年3回（6・9・2月）
発行部数	50,000部

今どきの大人のためのライフスタイル情報誌
『ぐらんぱど』



配布方法	ポスティング、DM送付
配布エリア	埼玉県西部
仕様	冊子AB5版 オールカラー
発行時期	年3回（8・12・3月）
発行部数	50,000部

CASE STORY #02

プロジェクトの舞台裏

お手伝いさせていただいたお客様に、
実際の対応力や反響などをお伺いします。



【担当営業】株式会社中広　ビジネスプロデュース事業部
関西プロモーション部 関西プロモーション課　永岡真裕美

今回お話を伺った方



株式会社滋賀トヨタ 営業人材開発部 部長

松田 洋子さん

営業職として入社し実績を重ねた後、3店舗で店長を歴任。現場でのマネジメント経験を経て現職に就任。現在は採用・人材育成のほか、女性活躍推進プロジェクトにも携わり、「人が育ち、輝く組織づくり」に情熱を注ぐ。

地域に根ざした教育副教材で生活を支える仕事の本質を発信

Q.御社について教えてください。

滋賀トヨタは、滋賀トヨタ自動車とネッツトヨタ滋賀が合併して、2023年5月に誕生しました。滋賀県内に32拠点を展開する滋賀最大級のトヨタディーラーとして、お客さまのカーライフを支えるのはもちろん、サッカーや野球といったスポーツ教室協賛や、仕事体験イベントの開催など、地域貢献活動も積極的に行っています。

Q.地域の仕事を子どもたちに伝えるキャリア教育副教材『お仕事ノート』『お仕事ブック』へご協賛いただくようになったきっかけは？

地域にはどのような仕事があり、どういった人たちが働いているかを知ってもらうことは、将来の夢や職業選択の可能性を広げる上で、とても意義があると考えております。

自動車販売は、車を販売する仕事というイメージが強いかもしれませんが、実際はお客さまの暮らしに寄り添い、安全で快適なカーライフを支えています。営業や整備士をはじめ、さまざまなスタッフが力を合わせて成り立っている仕事の魅力や、働くことのやりがいを子どもたちに知ってほしいという思いがありました。

滋賀トヨタは地域に根ざした企業として、次代を担う子どもたちの成長を応援し、地域社会に貢献していくことも大切な役割だと考えております。今回の取り組みはその一つだと位置づけています。



また、採用活動を通じて新入社員と接する中で、就職のタイミングになってからのキャリア教育では遅いという課題を感じていました。こうした背景もあり、貴社の思いに賛同して協賛を決めた次第です。

地域企業と学校をつなぐ力で子どもの未来の選択肢を広げる



Q.誌面には、小学生のお子さんを持つ保護者の方にも登場いただいていますね。制作を進める中で、弊社の対応はいかがでしたか？

取材から制作まで安心してお任せできました。企業側が伝えたい内容を一方的に発信するのではなく、「どうすれば子どもたちに興味を持ってもらえるか」を第一に考え、働く人の思いを分かりやすく落とし込んでいただけたことに感謝しています。

私たちにとっても、仕事の魅力や地域との関わりを改めて見つめ直す良い機会となりました。

Q.小学校での出前授業も、積極的に依頼を引き受けていると伺いました。『お仕事ノート』『お仕事ブック』を、ぜひツールとしてご活用いただければと思います。そうした活動を含め、今後の展望や、弊社への期待をお聞かせください。

これからの滋賀県を担う子どもたちに、さまざまな選択肢を知る機会を提供したいですね。世の中には多様な仕事の選択肢があること、そして自分の得意なことや好きなことで貢献できるのだと伝えたい。

自動車業界は電動化やデジタル技術の進展などによって大きく変化しています。こうした変化の中でも、人と人とのつながりや、お客さまの暮らしを支えるという仕事の本質は変わりません。今後もイベントなどを通じて、自動車に関わる仕事の面白さややりがいを知ってもらえる機会を大切にしていきたいです。

また、採用を担当する立場として、将来の進路を考える際に、滋賀トヨタを就職先のひとつとして思い浮かべてもらえるような活動も今後進めてまいりたいと思います。

貴社には、企業と子どもたちをつなぐ架け橋として、働く面白さを分かりやすく伝える取り組みを継続してお願いしたいです。私たちが普段接点を持ちづらい教育現場にも、そうした生きた思いを届けてもらえることは、大変意味のあることだと思っております。子どもたちが未来に希望を持ち、地域で働くことに魅力を感じられるよう、私たちも地域企業としての役割をしっかりと果たしていきたいと考えております。

後援者の声

滋賀県守山市教育委員会事務局　**上寺さん**

地域の産業と結びついた生きた教材

授業で自分たちの住むまちについて学ぶ際、独自の副読本を使用していますが、地域の民間企業について個別の記載はありません。

『お仕事ノート』は身近な地域の産業と企業を結び付けて紹介されており、掲載ジャンルは多岐にわたっています。情報量も豊かで、子どもたちはより関心をもって学習に取り組める教材だと思います。

CHUCO GROUP NEWS ― グループ内の情報を発信 ―

絆深まる社員会パーティ開催



10月23日、帝国ホテルにて関西ばど「社員会パーティ」を開催しました。各営業所から選出されたメンバーが企画・運営を担当し、当日は「＃にっぽんオレンジシンボル運動」への賛同の証として、全員が胸にピンバッジ、右手にオレンジのリボンを身につけました。部署や役職を超えて料理とお酒を囲み親睦を深めた後は、右手を掲げて記念撮影。会社の発展とさらなる飛躍を誓い合いました。

（関西ばど・柴田）

「#にっぽんオレンジシンボル運動」2026

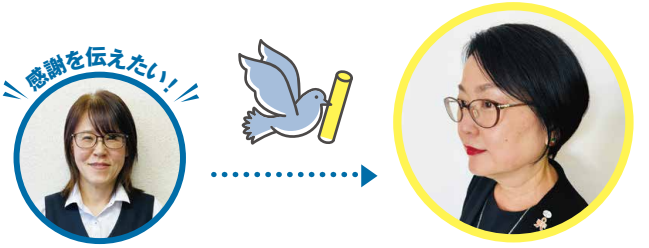


11月1日、名古屋市との共催により中部電力 MIRAI TOWERにて点灯式を開催しました。当日は広沢一郎市長と大島斉社長が登壇し、来場者の皆さんとカウントダウンを行ってオレンジ色の光を灯しました。また、タレントのSHELLYさんが登壇したこども家庭庁主催タイアップイベントをはじめ、各地でも点灯式を実施。児童虐待防止と子どもたちの笑顔を守る温かい輪が全国へと広がりました。

（広報・マーケティング　岡本）

あなたに伝えたい　BATON of THANKS

私が「ありがとう」を伝えたい相手は、アライアンス事業部の高橋久美子さんです。全国のVC加盟社へのサポート、JLAA（日本地域広告会社協会）事務局も兼ね、北海道から沖縄まで全国を飛び回る超多忙な日々を送られている高橋さん。そんな中でも、丁寧な報連相や細やかな気配りを決して欠かさない姿勢に、見習うことばかりです。仕事で行き詰まり相談した際にも、いつも頼もしく的確な答えを導き出してくれ、これまで何度も助けられてきました。これからも頼ってしまう場面が多いかと思いますが、いつかは少しでも支えられるよう、学びたいと思います。



株式会社中広 管理本部
総務人事部総務課
酒井 理栄子

株式会社中広 アライアンス事業部
VC部
高橋 久美子

部署だより　株式会社中広 FM事業部　『ふぁみんぐくらぶ』編集室



『ふぁみんぐくらぶ』編集室は、松阪牛で知られ、「豪商のまち松阪」とも呼ばれる三重県松阪市をはじめ、明和町・多気町・大台町をエリアとして活動しています。豊かな自然や歴史、多彩なグルメが充実した地域で、まちの魅力を発信しています。

地域みっちゃく生活情報誌®『ふぁみんぐくらぶ』は、今年10月号で創刊18周年を迎えました。地域の皆さまから「ふぁみんぐさん」と親しんでいただける存在となり、編集室も和気あいあいとした明るい雰囲気で日々活動しています。

これからも地域の皆さまとのつながりを大切に、地域の魅力や新しい発見を届けながら、暮らしに寄り添う、生活に欠かせない情報誌を目指していきます。

（ふぁみんぐくらぶ編集室・鷲見）

CHUCO GROUP PRIDE SELECTION

── 街を動かした 最高の仕事 ──

日々広告の力で地域経済を活性化している中広グループ。
社員もうなるイチオシprojectをご紹介いたします。



株式会社中広 にいかわプラス編集室のイチオシ！

推薦者	担当者
生形勝喜	瓜田昌宏

情報誌×SNSの最強のコンビで完売に貢献

富山県魚津市の特産品、紅ズワイガニをお得に味わえるイベントのプロモーションを担当いたしました。多角的な広報が展開される中、弊社は地域情報誌の表紙・巻頭特集で事前に機運を醸成し、さらにプレミアム飲食券の販売開始に合わせてInstagram広告を広域に実施。用意された1,200セットは即完売となり、イベントの盛況を力強く後押ししました。



株式会社中広 九州プロモーション部のイチオシ！

推薦者	担当者
上野久美子	田中翔

広報から運営まで完結！博多織新作発表会

今年で124回目になる福岡県の伝統的工芸品「博多織」の新作発表会。昨年から広報と当日のイベント運営を任せていただいております。TVCMや新聞、SNS等を駆使した多角的なプロモーションに加え、当日は限定グッズや協力店で使える割引券などが当たる抽選会、ワークショップを開催。地域が誇る伝統的工芸品の魅力発信に貢献しました。



株式会社中広メディアソリューションズ 横浜オフィスのイチオシ！

推薦者	担当者
忠敏行	大竹礼湖

横浜の配布網を強化！既存エリア再編で2版創刊

かつて全区配布を行っていた横浜市。縮小を乗り越え着実に配布エリア拡大を進める中、11月20日号より「二俣川・鶴ヶ峰・星川エリア」を再編！「東戸塚・保土ヶ谷・天王町」「二俣川・鶴ヶ峰・瀬谷」「戸塚・いずみ中央」の3エリアへと大幅拡充いたします。地域密着力をさらに高め、地元企業と生活者をつなぐ挑戦を加速させます。



株式会社ぷらざ ぷらざ編集部のイチオシ！

推薦者	担当者
江頭正敏	宮地秀一

異例の反響！佐賀に届けたヤクルトの思い

佐賀県ヤクルト販売株式会社の60周年と新社屋完成に合わせ、企業理念やビジョンの発信とヤクルトレディの募集を目的に、表紙・巻頭4ページのタイアップ企画を実施しました。反響が目に見える形で伝わるよう、「ヤクルトとのエピソード」を応募条件にした読者プレゼントも用意。750通もの応募が集まり、クライアントにも大変喜んでいただけました。

会社概要

商　号　株式会社 中広（CHUCO CO., LTD.）
　　東証・名証 証券コード【2139】
創　業　1978年
資本金　4億430万円

JPX 東証上場

事業内容

フリーマガジン事業　イベント・セミナー事業
プロモーション事業　通信販売事業
クロスメディア事業　VC事業（ボランタリー・チェーン）
HR（求人）事業　ポスティング事業
エンタメ事業

理念

広告業を通して「地域社会への貢献」（地方創生に!）

中広グループ

- 中広
- ケイ・クリエイト
- ケイビーエス
- 中広メディアソリューションズ
- 関西ばど
- まちトピア
- 中広ワークイン

加盟団体

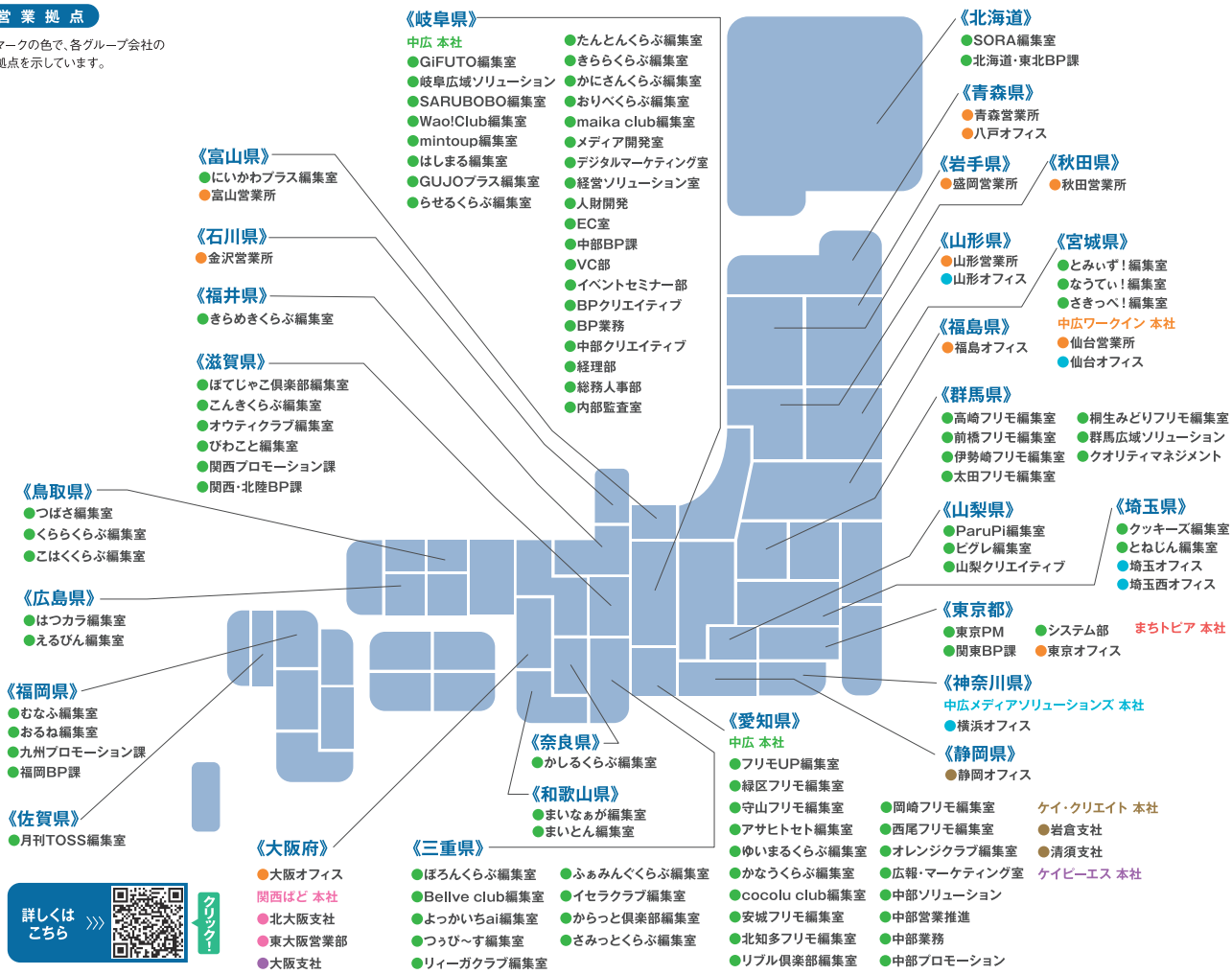
JLAA　一般社団法人日本地域広告会社協会

50X宣言

中広グループは創業50周年を転換点とし、
「50X」を掲げ、本質的な転換へ挑む。
築き上げた全国の紙媒体配布網にWEBやAIを融合し、
広告の枠を超えた「地域データインフラ企業」へと進化を遂げる。
井戸を掘ってくださった先人たちへの
感謝と敬意を胸に、進化のための変化を選び続ける。
次の50年後も地域の未来を支え続けるため、
50周年を起点に、100年続くグループとして、
中広グループは次のステージへ進む。

営業拠点

※マークの色で、各グループ会社の拠点を示しています。



HISTORY 会社の歴史

- 1978 設立
- 1983 求人情報紙事業開始
- 1993 イベント・セミナー事業開始
- 1994 『地域みっちゃく生活情報誌』®事業開始
- 1998 通信販売事業開始
- 2007 名古屋証券取引所セントレックス上場
- 2009 『地域みっちゃく生活情報誌』®100万部達成
- 2012 名古屋証券取引所第二部上場
- 2012 VC事業開始
- 2014 東京証券取引所第二部上場
- 2015 東証一部・名証一部に市場変更
- 2016 女性活躍推進法に基づく「えるぼし」認定
- 2016 『ままこっと』創刊
- 2017 次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん」認定
- 2019 『Start!』創刊
- 2020 『お仕事ノート』事業開始
- 2021 東証「スタンダード市場」移行
- 2021 『お仕事ブック』事業開始
- 2021 『地域みっちゃく生活情報誌』®1000万部達成
- 2021 クーポンアプリ「フリモ」開始
- 2022 中広メディアソリューションズ設立
- 2022 ケイ・クリエイト グループ化
- 2022 ケイビーエス グループ化
- 2023 関西ばど グループ化
- 2023 コールセンター事業開始
- 2024 CSR児童虐待防止運動が文部科学省とこども家庭庁の後援活動化
- 2025 中広ワークイン グループ化
- 2025 まちとぴあ設立
- 2025 本社をみなとみらいへ移転

CHUCO group

中広	ケイ・クリエイト	ケイビーエス	中広メディアソリューションズ	関西ばど	まちトピア	中広ワークイン
岐阜市東興町27	一宮市木曽川町里小牧寺東125	岩倉市新柳町1-50	横浜市西区みなとみらい3-3-3	大阪市西区靱本町1-6-6	港区新橋2-16-1	仙台市若林区舟丁18-2

CHUCO リンク集はこちら クリック！